島根県立中央病院入院患者の 新型コロナウイルス感染症感染の確認について

【 1. 入院患者について】

- ① 158例目の島根県立中央病院入院患者について、 申し上げます。
- ② 該当患者は、11月24日(火)に、救急外来から 157例目の看護師が勤務する病棟の個室に入院され ました。

入院時には、風邪症状による心不全の急性増悪と診断し新型コロナウイルスの検査は実施していません。

- ③ その後、11月27日(金)に同じ病棟の多床室に移っており、風邪症状は落ち着いたので、新型コロナウイルス感染症を疑ってはいませんでした。
- ④ 昨日12月6日(日)に、該当病棟の全入院患者に PCR検査を実施したところ、陽性が確認されたもの です。
- ⑤ 現在、該当患者は個室に移っており、今後3~4日 の間をおいて、再度PCR検査を実施する予定です。
- ⑥ 記録の確認や看護師本人への聞き取りをした結果、157例目の看護師はこの患者さんが入院された11

月24日(火)にマスク・手袋をし10分程度の処置を行っていますが、この患者さんの担当ではなく、その後の接触はありません。

⑦ 短時間の処置であったこと、マスク・手袋をしていたことから、定義上、濃厚接触者にはあたりません。

【2. 病院の対応】

[診療体制]

- ③ 該当患者と接触があった医師は、本日から診療を休 診しています。
- ② 現在、この病棟で勤務し接触のあった医師を除いて、 各診療科は通常どおり診療を行っていますが、状況に 変化があれば、改めて診療体制を見直します。

[PCR検査]

- ① 本日からの P C R 検査は、まず当該病棟に関係する 職員を最優先で行います。
- ② 次に、158例目の患者さんが入院した11月24日(火)にさかのぼって、当該病棟を退院された患者さん(140人程度)に連絡し、PCR検査を受けていただきます。
- ③ 同時に、今回の事例を踏まえ、他に接触経路が不明な患者さんがいないかどうかを確認するため、全入院患者さんをPCR検査させていただきます。
- ④ 最後に、これらの P C R 検査の結果を踏まえて、病院に勤務する全職員への P C R 検査を検討します。

【3. 県民のみなさんへ】

① 当面、一部の医師の診療を除き、通常どおりの診療を行っています。

感染の状況を確認しながら、必要に応じた診療制限等は迅速に行ってまいりますので、県民の皆様には、当院で必要な医療は継続して受診していただきたいと考えています。